

4. トラブルとその対応事例

4 – 1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

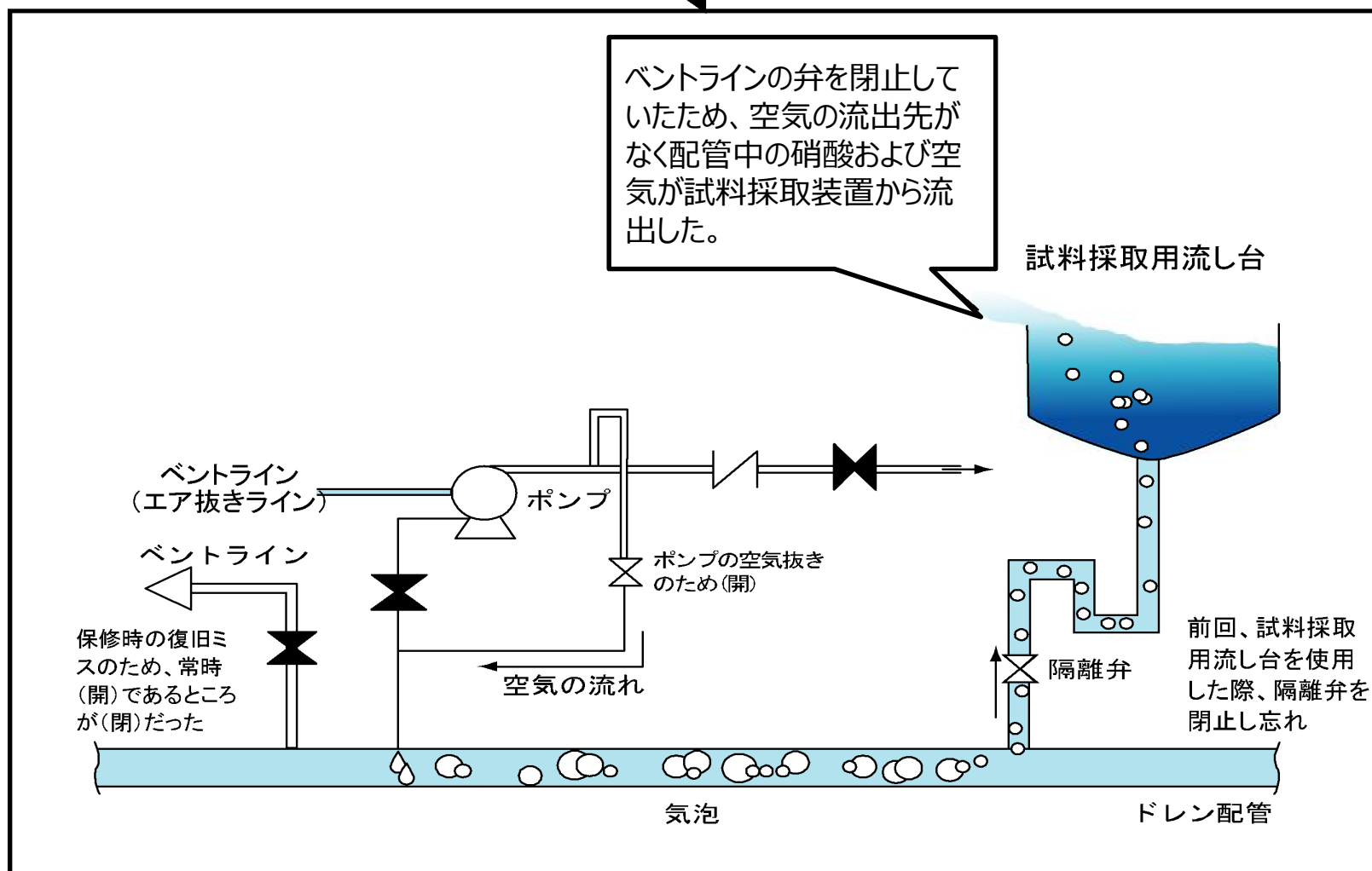
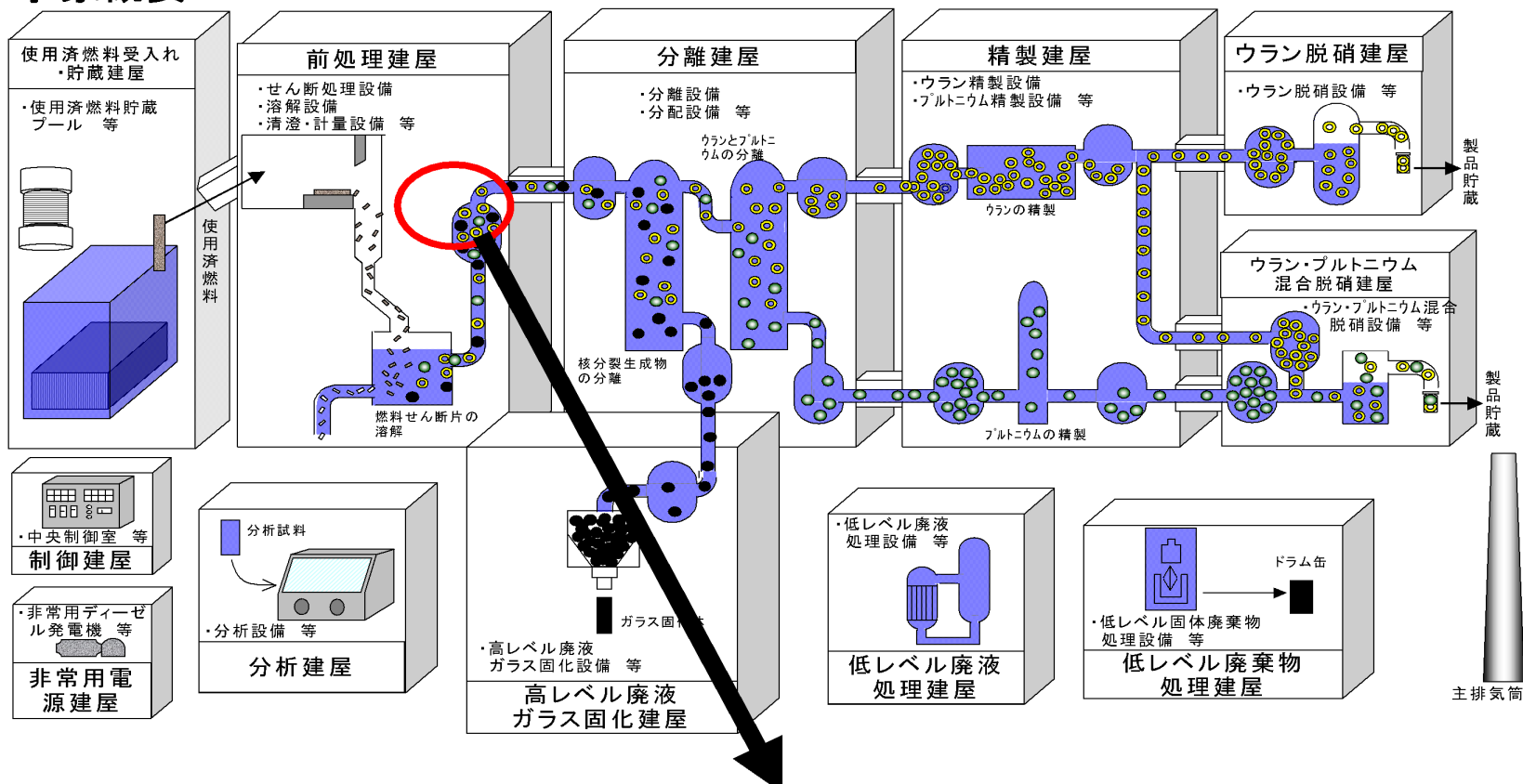
事象分類別 (b. 漏えい)

2 -08. 試料採取用流し台からの硝酸の漏えい

事象の概要																	
(1)発生場所：機器	前処理建屋：アクティブ試薬設備																
(2)設備の概要	各工程の廃液等から回収した薬品を再利用するための設備。																
(3)発生の状況	アクティブ試薬設備運転準備中																
(4)概要	ポンプ保守作業後の確認運転において、ポンプの空気抜き作業を行ったところ、本来、開けておかなければならないベントライン（空気抜きライン）の弁を閉止していたため、空気の流出先がなくなり、配管中の硝酸および空気が、開放となっている試料採取用流し台からごく少量流出。 ＊ 他の建屋も含め同種の機器においても、同様の事象の発生が予想される。																
(5)原因	作業前に開状態とすべき弁を開け忘れる。																
事象による影響																	
(1)工場外への影響	工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する前処理建屋換気設備が稼働している室内での事象およびそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。																
(2)安全性への影響	安全上の問題は生じない。 除染・復旧作業を定められた手順に従い実施することで、試料採取用流し台から流出した硝酸は、拭き取りおよび除染を行うことにより、これ以上事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。																
(3)作業員への影響	作業員への影響は生じない。 硝酸の拭き取りおよび復旧作業は、定められた放射線管理計画書に従って作業を進めることにより、放射線による作業員への影響は生じない。																
(4)他工程への影響	他工程への影響は生じない。 硝酸が流出した試料採取用流し台および硝酸が飛散した計器類は一時的に使用出来なくなるが、通常は使用しないため、他工程への影響は生じない。																
対応の概要	1.ポンプを停止する。 2.ベントラインの弁を開放する。 3.定められた作業計画に従って流出した硝酸の拭き取り、硝酸が飛散した計器類を交換および床・壁の再塗装を行う。																
公表区分	毎月集約して月 1 回公表（ホームページへ掲載）																
連絡区分*	<table><tr><th colspan="3">トラブル情報</th><th colspan="3">運転情報</th></tr><tr><td>A 情報</td><td>B 情報</td><td>C 情報</td><td>ごく軽度な機器故障</td><td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td><td>不適合等</td></tr></table>					トラブル情報			運転情報			A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報														
A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等												

＊：『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

事象概要



復旧方法

清掃や調整により復旧

トラブル等に伴う設備への影響範囲

当該機器を停止して復旧

